

this month  
HighLight

今月の注目1

# 石原一則教育長が就任しました

町の文化や自然を生かし、世代を超え学びを深める。そんな教育環境の創出を目標に、8月21日、教育長に就任。任期は令和9年8月20日までの3年間。



## いしはら かずのり 石原 一則 ◆プロフィール

昭和36年7月2日生まれ、63歳。崎平区在住。  
昭和60年から東京都で教員として神津島・世田谷区に勤務。  
平成元年、結婚を機に静岡県で教員となり、島田市内で小学校3校の教諭と4校の教頭を務める。  
そして、島田市川根町の川根小学校校長を3年間、令和元年から旧中川根第一小学校の校長を3年間勤め退職。  
退職後はコミュニティ・スクールディレクター・推進員として地域と学校をつなぐ仕事に従事。  
趣味は、ギターを弾くことと曲を作って歌うことです。  
座右の銘は「人間万事塞翁が馬」。  
町民の皆様、よろしく申し上げます。



### どんな教育を目指しますか？

「教育」を「共育」に――  
今まで教育とは親・教師・学校など教育権を持つ人たちが行うものでした。それを、多様な立場や領域の人や組織が連携して教育を担うことが「共育」です。

また、「教育」は子どもに知識や経験を教える育てる営みが当たり前でした。でも、「共育」では、「子どもには無限の可能性がある」「子どもはすでに育ちの種を持っている」という前提に立ち、教育する側と教育を受ける側が共に育つのです。

「競争」から「共創」へ――  
パリ五輪の新競技、ブレイキン女子の初代金メダリスト湯浅亜実さんがインタビュで、「自分にとってダンスは勝ち負けじゃない。尊敬できる世界各国の個性あるダンスを皆さんの目に焼き付けてほしい」と言いました。これが「共創」です。

「みんなのウェルビーイング」という北極星をめざし、共に育っていく川根本町を皆さんと一緒に創っていきましょう！

### 町の教育の課題は何ですか？

今年度、県内では2番目となる義務教育学校「三ツ星学園」「光の森学園」を開校しました。学校教育の課題としては、この義務教育学校が地域の皆さんから愛され、地域の誇

りと思えるような学校にしていくとです。

ユネスコ文化遺産への登録や南アルプスユネスコエコパーク登録10周年等、川根本町は素晴らしい文化や自然があふれる町です。そうした文化や自然を生かして、世代を超えた学び合い、強い絆をもった活力あふれる持続可能な地域コミュニティをつくるのが社会教育の課題です。  
そして、「子育てしたい」「住み続けたい」と思えるような魅力ある子育て・教育環境を充実させることです。

### どのように課題の改善を目指しますか？

3つの課題の解決・改善には地域の皆さんの力が欠かせません。

私は退職してからずっと、地域と学校をつなぐ協働活動を行ってきました。年間200人以上の方が子どもたちの育ちを見守り支えてくださいました。子どもたちの学びを活性化させてくださった地域の教育力の素晴らしさを実感しました。

私はその教育力を生かして、子どもをまんやかに置いた、「0歳から18歳までの連続した教育」を実現させたいと思っています。川根本町ならではの川根本町でしかできない、生まれた時から高校を卒業するまで、ずっと夢を持ち続けていける子どもが育つ町づくりに取り組んでいます。

広報かわねほんちょう 令和6年10月号

発行：川根本町 編集：デジタル推進課/デジタル推進部  
住所：〒420-0801 静岡県裾野市川根本町1-1-1  
お問い合わせ：090-5879-1694

印刷：かわねほんちょう印刷局  
印刷：かわねほんちょう印刷局  
印刷：かわねほんちょう印刷局

## 創業昭和38年 三代続く外壁塗装・屋根工事の専門店

川根本町地名 1297-1

<https://tosouya-nakapen.com>

☎090-5879-1694

代表 中村哲也



職人  
直営

# 塗装屋ナカペン